



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019; JIS Z 7252:2019

発行日 02-4-2024

改訂日 02-4-2024

改訂番号 1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 スイート・ピオニー & ミュゲ

製品特定名 21105479_RET_JAPAN_REV6

登録番号 情報なし

安全データシート の供給者の詳細

供給者

Procter & Gamble Japan K.K.
7-1-18 Onoedori, Chuo-ku
Kobe, 651-0088
Main Phone Number: 078-336-6000
緊急連絡電話番号

Contact CHEMTREC:
International toll-free 011-800-424-9300
U.S. toll-free 011-703-527-3887
CHEMTREC Japan: +(81)-345209637

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 空気清浄剤。

使用上の制限 情報なし

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

引火性液体	区分 4
急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - ガス	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 蒸気	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 粉じん／ミスト	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2
呼吸器感作性	区分に該当しない
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	区分に該当しない
授乳に対する又は授乳を介した影響	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分に該当しない
誤えん有害性	区分に該当しない
水生環境有害性 短期(急性)	区分 2

水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2
オゾン層への有害性	区分に該当しない

GHSラベル要素**注意喚起語**

警告

危険有害性情報

引火性液体

皮膚刺激

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き**安全対策**

- ・取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレートの吸入を避けること
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- ・保護手袋／保護衣及び眼／顔面保護具を着用すること
- ・環境への放出を避けること
- ・熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙

応急措置

- ・該当しない
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
- ・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・火災の場合：消火するために乾燥した砂、粉末消火剤又は耐アルコール泡消火剤を使用すること
- ・漏出物を回収すること

保管

- ・換気の良い場所で保管すること

廃棄

- ・内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

他の危険有害性

情報なし。

3. 組成及び成分情報**化学物質・混合物の区別**

混合物

化学名又は一般名	CAS No.	重量%
アジピン酸ジメチル	627-93-0	20 - 25
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8	15 - 20
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	10 - 15
ヨノン	79-77-6	1 - 5
1-フェニルエチル=アセタート	93-92-5	1 - 5
5-ヘキシルオキソラン-2-オン	706-14-9	1 - 5
Floralozone	67634-15-5	1 - 5

1,3a,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-4,7-メタノ-4H-インデン-6-オールアセタート	5413-60-5	1 - 5
3,4,5,6,6-Pentamethylhept-3-en-2-one	81786-74-5	1 - 5
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	78-70-6	1 - 5
酢酸ベンジル	140-11-4	1 - 5
酢酸[4-(1,1-ジメチルエチル)シクロヘキシル]	32210-23-4	1 - 5
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	1 - 5
Landenol	18479-58-8	1 - 5
4-メトキシベンズアルデヒド	123-11-5	1 - 5
lral (IFF)	58430-94-7	1 - 5
4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	14901-07-6	1 - 5
1-(2,6,6-トリメチル-3-シクロヘキセン-1-イル)ブタ-2-エン-1-オン	57378-68-4	1 - 5
3-シクロヘキセン-1-カルボキサルデヒド, 2,4-ジメチル-	68039-49-6	0 - 1
D-リモネン	5989-27-5	0 - 1
(3-メチルブトキシ)酢酸アリル	67634-00-8	0 - 1
α -メチル-4-(1-メチルエチル)ベンゼンプロパノール	103-95-7	0 - 1
ウンデカノール	112-44-7	0 - 1
γ -ウンデカラクトン	104-67-6	0 - 1
イオノン	127-41-3	0 - 1
10-ウンデカノール	112-45-8	0 - 1
1-(2-ヒドロキシ-4-メチルシクロヘキシル)-1-メチルエタノール	42822-86-6	0 - 1
3-(4-イソブチル-2-メチルフェニル)プロパノール	1637294-12-2	0 - 1
Pomaroze	357650-26-1	0 - 1
ラウリルアルデヒド	112-54-9	0 - 1
Rose Oxide	16409-43-1	0 - 1
炭酸=c i s -ヘキサ-3-エン-1-イル=メチル	67633-96-9	0 - 1
ベンゾ- α -ピロン	91-64-5	0 - 1
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	0 - 1
Undecenal	1337-83-3	0 - 1
4,4a,5,9b-テトラヒドロインデノ[1,2-d][1,3]ジオキシン	18096-62-3	0 - 1

当製品は、生殖毒性区分2に分類される成分を0.1%以上3.0%未満含有している。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

該当しない

労働安全衛生法

通知対象物質

安衛法第57条の2、施行令第18条の2、別表第9第1号、第2号及び別表第3第3号

危険性又は有害性等を調査すべき危険有害物

法第57条の3

化学名又は一般名	規則名称	CAS No.	施行日	重量%
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8		15 - 20
酢酸ベンジル	酢酸ベンジル	140-11-4		1 - 5

表示対象物質

安衛法第57条、施行令第18条、別表第9第1号、第2号及び別表第3第3号

化学名又は一般名	規則名称	CAS No.	施行日	重量%
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8		15 - 20
酢酸ベンジル	酢酸ベンジル	140-11-4		1 - 5

毒物及び劇物取締法

該当しない

4. 応急措置

一般的なアド バイス	治療を行う 医師にこのSDSを示すこと。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移すこと。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服及び靴を脱ぎ、直ちに石けん(鹼)と多量の水で洗うこと。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。
眼に入った場合	直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。洗っている間は眼を大きく広げたままにすること。受傷部をこすらないこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	掻痒感。発疹。じんま疹。眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。灼熱感。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	すべての着火源を排除すること。医療者に物質の関与を伝え、自身の保護及び汚染の拡大を防止するための措置を講じること。個人用保護衣を着用すること(項目8を参照)。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。
医師に対する特別な注意事項	過敏な人に感作を引き起こすおそれがある。症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火剤。二酸化炭素(CO2)。水噴霧。耐アルコール泡消火剤。
使ってはならない消火剤	高圧水で漏出物を散乱させないこと。
特有の危険有害性	製品及び空容器を熱源及び着火源から遠ざけること。火災の場合には、水噴霧でタンクを冷却すること。製品は感作性物質である、又は感作性物質を含む。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。
その他の情報	警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	人員を安全な区域に退避させること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。静電気に対する予防措置を講ずること。漏出物に触れたりその上を歩いたりしないこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十分換気されているか確認すること。人員を漏出／漏えい(洩)の風上に遠ざけること。
緊急対応を行う者のための保護具	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。
封じ込め方法	リスクを伴わずに可能ならば漏えい(洩)を止めること。漏出物に触れたりその上を歩いた

	りしないこと。後で廃棄するために液体流出物のかなり前方に堤防を築くこと。
浄化方法	静電気に対する予防措置を講ずること。せき止めること。不活性吸収材料で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。
二次災害の防止策	汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。
その他の情報	項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	個人用保護具を使用すること。蒸気やミストを吸入しないこと。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。静電気に対する予防措置を講ずること。局所排気換気装置を併用すること。産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。保護眼鏡、不浸透性の保護衣、手袋及び／又は長靴を着用すること。
衛生対策	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。機器、作業区域及び衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。休憩前及び製品の取扱い直後に手を洗うこと。適切な手袋及び眼／顔面保護具を着用する。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。

保管

安全な保管条件	容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。熱、火花、炎及び他の着火源(例えば、点火バーナー、電気モーター及び静電気)から遠ざけること。適切な表示のある容器に保管すること。個別の国内規制に従って保管すること。現地の規則に従って保管すること。
---------	---

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

化学名又は一般名	日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度	ACGIH TLV
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	-	-	TWA: 50 ppm
酢酸ベンジル	-	-	TWA: 10 ppm

生物学的モニタリング指標	この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した生物学的制限値が設定された危険有害物質を一切含んでいない
--------------	---

設備対策	シャワー 洗眼場 換気システム。
------	------------------------

環境ばく露防止	情報なし。
---------	-------

保護具

呼吸用保護具	適切な呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	適切な手袋を着用する。不浸透性手袋。

眼及び／又は顔面の保護具	密封性の高い安全ゴーグル。適切な眼保護具を使用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。長袖の衣類。不浸透性衣類。耐薬品性エプロン。不浸透性の保護長靴。

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	ピンク	
物理状態	液体	
臭い	Perfumes	
臭いのしきい値	該当しない	
特性	値	備考・方法
融点／凝固点	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
可燃性	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
爆発又は可燃の上限界	データなし	
爆発又は可燃の下限界	データなし	
引火点	78.1 °C	密閉式
蒸発速度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
自然発火点	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
分解温度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
pH	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
粘度		
動粘性率	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
動的粘度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
水への溶解度	水に不溶性	
溶解度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
n -オクタノール／水分配係数(log値)	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
蒸気圧	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
密度及び／又は相対密度		
相対密度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
蒸気濃度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
かさ密度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
相対ガス密度	データなし	利用不可。このプロパティは、この製品の安全性と分類には関係ありません
粒子特性		
粒径	データなし	該当しない
粒径分布	データなし	該当しない

その他の情報

爆発性 該当しない
酸化性 該当しない

10: 安定性及び反応性

反応性 情報なし。

化学的安定性 通常の条件下で安定。

危険有害反応可能性 通常の条件下で安定。

避けるべき条件 熱、炎及び火花。

混触危険物質 強酸。強塩基。強酸化剤。

危険有害な分解生成物 提供された情報に基づき知見なし。

爆発データ
静電放電に対する感度 あり。
機械的衝撃に対する感度 なし。

11. 有害性情報急性毒性

毒性の数値尺度 - 製品情報

毒性の数値尺度 - 成分情報

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
アジピン酸ジメチル	5001 mg/kg (RAT)	> 5000 mg/kg (Rabbit)	21 mg/L (RAT)
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	5001 mg/kg (RAT)	9510 mg/kg (RABBIT)	-
3-メチル-3-メトキシブタノール	4400 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
ヨノン	5331 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
1-フェニルエチル=アセタート	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
5-ヘキシルオキソラン-2-オン	-	5001 mg/kg (RAT)	-
Floralozone	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
1,3a,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-4,7-メタノ-4H-インデン-6-オールアセタート	3000 mg/kg bodyweight (rat)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	2790 mg/kg bodyweight (RAT)	5610 mg/kg (RABBIT)	21 mg/L (RAT)
酢酸ベンジル	4999 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
酢酸[4-(1,1-ジメチルエチル)シクロヘキシル]	3323 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	= 4600 mg/kg (Rat)	-	-
Landenol	= 3600 mg/kg (Rat)	> 5 g/kg (Rabbit)	-
4-メトキシベンズアルデヒド	3210 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	21 mg/L (RAT)
Irival (IFF)	= 4250 mg/kg (Rat)	> 5000 mg/kg (Rabbit)	-
4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オール	4590 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	533 mg/L (RAT)

ン			
1-(2,6,6-トリメチル-3-シクロヘキセン-1-イル)ブタ-2-エン-1-オン	1400 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
3-シクロヘキセン-1-カルボキサルデヒド, 2,4-ジメチル-	-	5000 mg/kg (RABBIT)	-
D-リ モネン	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
(3-メチルブトキシ)酢酸アリル	500 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	0 mg/l/4h (RAT)
α-メチル-4-(1-メチルエチル)ペンゼンプロパナール	4999 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
ウンデカナール	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
.gamma.-ウンデカラクトン	6600 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
イオノン	4590 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
10-ウンデカナール	> 5 g/kg (Rat)	> 5000 mg/kg (Rabbit)	-
3-(4-イソブチル-2-メチルフェニル)プロパナール	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	3 mg/L (RAT)
ラウリルアルデヒド	//	5001 mg/kg (RABBIT)	//
Rose Oxide	= 4300 mg/kg (Rat)	-	-
炭酸=c i s -ヘキサ-3-エン-1-イル=メチル	5001 mg/kg (RAT)	-	-
ベンゾ-α-ピロン	520 mg/kg bodyweight (RAT)	= 293 mg/kg (Rat)	-
Undecanal, 2-Methyl-	5001 mg/kg (RAT)	8281 mg/kg (RABBIT)	-
4, 4 a , 5 , 9 b -テトラヒドロインデノ[1 , 2 -d][1 , 3] ジオキシン	2001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-

略語及び頭文字

Rat: ラット

Rabbit: ウサギ

症状 掻痒感。発疹。じんま疹。発赤。眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。

製品情報

経口 この化学物質又は混合物の特定試験データはない。飲み込むと胃腸刺激、吐き気、嘔吐、及び下痢を引き起こすおそれがある。

吸入 この化学物質又は混合物の特定試験データはない。気道刺激を引き起こすおそれ。

皮膚接触 皮膚接触により感作を引き起こすことがある。この化学物質又は混合物の特定試験データはない。反復又は長期にわたるばく露による皮膚への接触は、敏感な人にアレルギー性反応を生じるおそれがある。(成分に基づく)。皮膚刺激。

眼接触 この化学物質又は混合物の特定試験データはない。強い眼刺激。(成分に基づく)。発赤、掻痒感、及び痛みを引き起こすおそれがある。

皮膚腐食性／刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。強い眼刺激。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

発がん性

下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す。

化学名又は一般名	日本	IARC
酢酸ベンジル	-	Group 3
D-リ モネン	-	Group 3
ベンゾ- α -ピロン	-	Group 3

凡例

国際がん研究機関

グループ3-ヒトに対する発がん性について分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

化学名又は一般名	藻類／水生植物	魚類	甲殻類
アジピン酸ジメチル	101 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	20 mg/L (EPA OTS 797.1400; Pimephales promelas; 96 h)	72 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	970 mg/L (OECD 201; Raphidocelis subcapitata; 72 h)	1001 mg/L (OECD 203; Poecilia reticulata; 96 h)	1001 mg/L (EPA OPP 72-3; Crangon crangon; 48 h)
3-メチル-3-メトキシブタノール	1001 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	101 mg/L (OECD 203; Oryzias latipes; 96 h)	-
ヨノン	22.15 mg/L (Desmodesmus subspicatus; 72 h)	5.09 mg/L (Pimephales promelas; 96 h)	4.03 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
1-フェニルエチル=アセタート	110 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	18.32 mg/L (EU Method C.1; Danio rerio; 96 h)	17 mg/L (Daphnia magna; 48 h)
5-ヘキシルオキソラン-2-オン	37.2 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	LC50: 17.1 - 19mg/L (96h, Pimephales promelas)	4 mg/L (EC 440/2008 C.2; daphnia magna; 48 h)
1,3a,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-4,7-メタノ-4H-インデン-6-オールアセタート	13.07479 mg/L (QSAR; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	15.8 mg/L (Danio rerio; 96 h)	53.80956 mg/L (QSAR; Daphnia magna; 48 h)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	156.7 mg/L (Desmodesmus subspicatus; 96 h)	27.8 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	59 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
酢酸ベンジル	110 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	4 mg/L (Oryzias latipes; 96 h)	17 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
酢酸[4-(1,1-ジメチルエチル)シクロヘキシル]	22 mg/L (EU Method C.3; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	8.6 mg/L (EU Method C.1; Cyprinus Carpio; semi-static; freshwater; criteria: mortality; 96 h)	5.3 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
4-メトキシベンズアルデヒド	68.4 mg/L (OECD 201;	148.32 mg/L (DIN 38 412, part	82.8 mg/L (daphnia magna; 48

	Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	L15; Leuciscus idus; 96 h)	h)
Irival (IFF)	-	LC50: =7.7mg/L (96h, Pimephales promelas)	-
4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	3.223 mg/L (Raphidocelis subcapitata; 72 h)	2.572 mg/L (Oryzias latipes; 96 h)	1.641 mg/L (Daphnia magna; 48 h)
1-(2,6,6-トリメチル-3-シクロヘキセン-1-イル)ブタ-2-エン-1-オン	4.54 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	0.97 mg/L (OECD 203; Oryzias latipes; 96 h)	1.18 mg/L (OECD 211; Daphnia magna; 21 d)
D-リ モネン	0.32 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	0.72 mg/L (OECD 203; Pimephales promelas; 96 h)	0.307 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
(3-メチルブトキシ)酢酸アリル	2.06 mg/L (Desmodesmus subspicatus or Pseudokirchneriella subcapitata; 96 h)	-	5.09 mg/L (Daphnia; 48 h)
α-メチル-4-(1-メチルエチル)ペンゼンプロパナール	4.3 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	2.49 mg/L (96 h)	1.4 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
ウンデカナール	0.132 mg/L (OECD 201; Raphidocelis subcapitata; 72 h)	1.97 mg/L (Actinopterygii; 96 h)	1.459 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
.gamma.-ウンデカラクトン	5.94 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 48 h)	5.5 mg/L (QSAR ECOSAR v1.11; 96 h)	5.853 mg/L (EC 440/2008 C.2; Daphnia magna; 48 h)
イオノン	22.2 mg/L (Desmodesmus subspicatus; 72 h)	1.376 mg/L (Fish; 96 h)	2.65 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
ラウリルアルデヒド	0.048 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	2.6 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	> 0.48 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
炭酸=c i s -ヘキサ-3-エン-1-イル=メチル	3.7 mg/L (green algae; 96 h)	-	10.3 mg/L (Daphnia sp; 48 h)
ベンゾ-α-ピロン	(QSAR; 96 h)	2.94 mg/L (QSAR; fathead minnow; 96 h)	> 24.3 mg/L (ASTM E729-80; Daphnia magna; 48 h)
Undecanal, 2-Methyl-	0.18 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	0.35 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	0.21 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
Undecenal	47.3 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	8.51 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	3.147 mg/L (Daphnia magna; 48 h)
4, 4 a, 5, 9 b-テトラヒドロインデノ[1, 2-d][1, 3]ジオキシン	100 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	100 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	-

未知の危険有害性物質の濃度

混合物の0%は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性

情報なし。

生態蓄積性

この製品のデータはない。

成分情報

化学名又は一般名	分配係数
アジピン酸ジメチル	1.4
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	0.35
3-メチル-3-メトキシブタノール	0.18
ヨノン	4
1-フェニルエチル=アセタート	2.5
5-ヘキシルオキソラン-2-オン	3

1,3a,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-4,7-メタノ-4H-インデン-6-オールアセター ト	4.2
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	2.9
酢酸ベンジル	1.96
酢酸[4-(1,1-ジメチルエチル)シクロヘキシル]	4.8
Landenol	3.25
4-メトキシベンズアルデヒド	1.56
Irival (IFF)	4.6
4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン -2-オン	1.903
D-リモネン	4.38
(3-メチルブトキシ)酢酸アリル	1.96
α -メチル-4-(1-メチルエチル)ベンゼンプロパナール	3.4
ウンデカナール	4.47
.gamma.-ウンデカラクトン	3.6
イオノン	3.896
10-ウンデカナール	4.672
3-(4-イソブチル-2-メチルフェニル)プロパナール	3.7
ラウリルアルデヒド	4.9
Rose Oxide	3.3
炭酸=c i s -ヘキサ-3-エン-1-イル=メチル	3
Undecanal, 2-Methyl-	4.9
4, 4 a , 5 , 9 b -テトラヒドロインデノ [1 , 2 -d] [1 , 3] ジ オキシン	1.76

土壌中の移動性

情報なし。

オゾン層への有害性

分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響

情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。現地の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

空容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

注:

少量危険物を含む、パッケージサイズに基づき適用されるあらゆる適用除外を確認することは荷主の責任です

国際規制

IMDG

国連番号又はID番号

UN3082

品名(国連輸送名)

環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし

説明

UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III, Marine Pollutant

国連分類(輸送における危険有害性 9
クラス)

容器等級

III

海洋汚染物質

P

EmS-No.

F-A, S-F

特別条項

274, 335, 969

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質

情報なし

ADR

国連番号又はID番号	UN3082
品名(国連輸送名)	環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし
説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性 9 クラス)	
容器等級	III
海洋汚染物質	あり
ERG コード	9L
特別条項	274, 335, 601, 375

IATA

国連番号又はID番号	UN3082
品名(国連輸送名)	環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし
説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性 9 クラス)	
容器等級	III
特別条項	A97, A158, A197

国内規則

項目15を参照。消防法、毒劇法、高圧ガス保安法、船舶安全法、航空法に該当する場合はそれぞれの規定に従う。

日本

国連番号又はID番号	UN3082
品名(国連輸送名)	環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし
説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性 9 クラス)	
容器等級	III

15. 適用法令

国内規制

労働安全衛生法

通知対象物質
安衛法第57条の2、施行令第18条の2、別表第9第1号、第2号及び別表第3第3号
危険性又は有害性等を調査すべき危険有害物
法第57条の3
表示対象物質
安衛法第57条、施行令第18条、別表第9第1号、第2号及び別表第3第3号

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

引火性液体、第4類、第3石油類、非水溶性液体、危険等級 III、2000リットル

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

下表は、記載されている、該当すると考えられるカットオフ値を超える成分を示す

化学名又は一般名	CAS No.	化審法
ヨノン	79-77-6	優先評価化学物質
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	優先評価化学物質
4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	14901-07-6	優先評価化学物質
.gamma.-ウンデカラクトン	104-67-6	優先評価化学物質
イオノン	127-41-3	優先評価化学物質

船舶安全法

詳細については項目14を参照

航空法

詳細については項目14を参照

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

港則法

詳細については項目14を参照

水質汚濁防止法

人の健康もしくは生活環境に係る被害を生ずるおそれがある物質として水質汚濁防止法第2条及び水質汚濁防止法施行令第3条の3で定める指定物質

下水道法

下水道法第12条の2及び下水道法施行令第9条の4

大気汚染防止法

大気汚染防止法第3条に排出基準が規定されている大気汚染物質

大気汚染防止法第2条、第4項で定める揮発性有機化合物

国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

国際インベントリー

TSCA	製品はパーソナルケア製品であり、FDA の規制を受けています。
DSL/NDSL	適合しない。
EINECS/ELINCS	適合しない。
化審法インベントリ	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。
IECSC	
KECI	未確定。
PICCS	未確定。
AIIC	適合しない。
NZIoC	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー

DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト／非国内物質リスト

EINECS: 既存の市販化学物質の欧州目録

ENCS - 化審法の既存・新規化学物質

IECSC - 中国現有化学物質名録

KECL - 韓国既存化学物質目録

PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー

AICS - オーストラリア既存化学物質インベントリー

NZIoC - ニュージーランド化学物質インベントリー

16. その他の情報

発行日	02-4-2024
改訂日	02-4-2024
改訂記録	情報なし。

安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例

SVHC: 許認可の対象となる高懸念物質:

PBT: 難分解性、生物蓄積性、毒性物質(PBT)

vPvB: 高残留性・高生体蓄積性(vPvB)化学物質

特定標的臓器毒性

急性毒性の推定値

致死濃度50%

LD50: 50% Lethal Dose

凡例 項目8: ばく 露防止及び保護措置

TWA	TWA(時間加重平均)	天井値	最大限界値
Sk*	経皮吸収	+	感作性物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
米国環境保護庁ChemViewデータベース
欧州化学品局
欧州食品安全機関(EFSA)
EPA (米国環境保護庁)
急性ばく 露ガイドラインレベル(AEGL)
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
米国環境保護庁高生産量化学物質
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
危険有害性物質データベース
国際統一化学情報データベース(IUCLID)
製品評価技術基盤機構(NITE)
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
米国国家毒性プログラム(NTP)
ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7250:2010およびJIS Z 7252:2009(日本)の要件に準拠している。この化学物質等SDSに記載されている情報は、その発行日の時点において、弊社の知識、情報及び信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、プロセッシング、保管、運搬、廃棄、及び放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証又は品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。このSDSに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい(洩)時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート のおわり